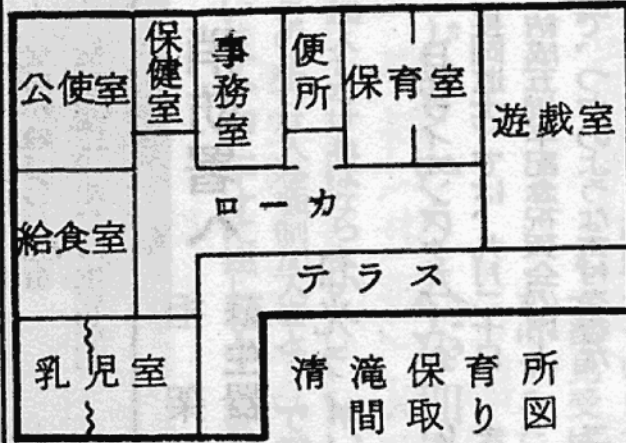


# 清滝にも保育所を建設

## 来年四月に開所予定

市では、両親が共稼ぎでお母さんの保育が十分でないなど、保育に欠ける乳幼児を正しく保育するために、昭和三十三年から御幸町に保育所を開設し、保

育時間が長い（午前八時三十分から午後五時まで）ことや、三才未満の乳児もお預りすることなどから、家業でいそがしいお母さんがたにもお預りできるように、このほど清滝にも保育所を建設することになり、九月五日から工事が始められました。定員は六十名



この保育所は、清滝小学校内の同校講堂わきに工費五百八十八万円建てられるもので定員は六十名。

**あなたは交通共済に加入していますか**  
 毎日どこかで、交通事故のために幸せな家庭が破れかきかかっているのが現状です。ひとたび交通事故にあいまして、ケガをした程度でもたいへんな費用がかかり生活をおびやかします。こんなとき、きつと役立つのが交通共済制度です。すでに七、〇〇〇人の市民が加入し、このうち六人が事故にあい五、〇〇〇円から五万円の見舞金を受けています。この制度はケガの状況により最高三〇万円まで見舞金を受けられ、加入金額は年間一人三五〇円というわずかな掛金です。加入希望の方は、掛金を添えて市民課、支所、出張所の窓口へ申し込みください。

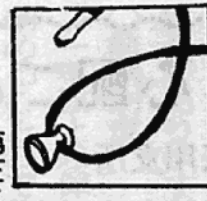
## 今月から事業を開始

### 「日光市母子健康センター」

総合的母子保健施設として建設された「日光市母子健康センター」では、十月から助産施設入所の受け付けを始めると同時に、母と子の健全な育成をはかるための保健指導部の事業が開始されることになりました。この事業は、妊婦のかたに正しい知識や心がまえなどを持っていただき、健康な赤ちゃんを生み育ててもらうために、医師会や保健所などの協力で進められるもので、十月からの定期的指導、検診はつきのとおりです。なお、時間はいずれも午後二時から四時までで、当日が祭日に当たる場合はその前日になります。



**● 母親学級**  
 第一金曜日  
 妊婦のかたを対象に、妊娠中



**● 妊婦検診**  
 第一水曜日  
 母子健康センター  
 第三水曜日  
 亀森医院



**● 乳児検診**  
 第二・第四  
 木曜日  
 嘱託医師が検診しますが、今回の対象は、今

## 汚れている「湯の湖」

### —日光地区水質検査から—

水の汚れを測る標準の一つに溶存酸素量があります。溶存酸素とは水中に溶解している酸素で、水中の生物はこの酸素を吸収することで生存しているわけで、普通水産には最低五・五PPM以上の溶存酸素が必要とされています。(PPMは単位百万分の一)別表は昭和四十一年九月に国と県が東京大学の協力を得て、日光地区の水質検査を行った結果から、湯の湖の溶存酸素量をみたのですが、水深十メートル付近では、溶存酸素がほとんどゼロという結果が得ました。観光客の増加などで、このままですと魚が住むことができなくなることも考えられます。地元のみならず、また下水道に加入されていない方は、きれいな湯の湖を保存するためにも早急に下水道を利用されるようお願いいたします。

湯の湖の溶存酸素 単位PPM

水深(m)	A点	B点
0	9.00	8.80
2	9.79	8.53
4	7.51	8.20
6	5.03	6.26
8	0.76	1.53
10	0.00	0.29

※ A点は三ツ岩附近  
 B点は山の家附近

### ● 助産施設



出産のため助産施設へ入所されるかたは、原則として正常分娩予定者に限りますので、入所希望のかたは、必ず定期の検診を受けていただくこととなります。

## 成人病検診

とき 10月15日 10時  
 ところ 日光市公会堂  
 受付 10時～正午まで  
 対象 東、西町、旧大字地区

お申し込みは市役所保険衛生課まで